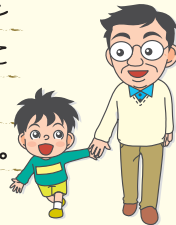


群馬県食品安全検査センター では何をしているのか

10月28日 晴れ

リンゴ園のおじちゃんが教えてくれた群馬県食品安全検査センターへ行った。検査っていうと、病院みたいなところを想像していたけど、全然ちがっていたよ。いっぱい分析機器があって、白衣を着た人たちがそれを動かしているんだ。かっこよかったな。



僕もあんな仕事をいつかやってみたいと思った。

その夜、おじいちゃんが新米を届けてくれたので、みんなで食べました。



お父さん、
このセンターは何をやっているところなの？



ふ〜ん。

お店などで売っている食べ物が安全かどうかを調べるところだよ。



センターでは、残留農薬についても調べているんですよ。



A!

そうですね。

食品安全検査センターでは、残留農薬の他、食品添加物、遺伝子組換え食品、健康食品、医薬品などの検査も行っています。

残留農薬検査については、これらの検査を行っています。

出荷前の農産物

集出荷場などで採取された出荷前の農産物を検査します。

流通している農産物

市場やスーパーマーケットなどでサンプリングされた農産物を検査します。

消費者（食品表示ワッチャー）の協力による試買

消費者との協働により、小売店などで購入された農産物を検査します。



検査はどうやっているんだろう？



ステップ1 ■ 検体の収集と搬入



● 検体を選ぶ



● 検体を運ぶ



● 検体を搬入

ステップ2 ■ 試料調製



● 均質化処理（粉砕）



● 濃縮

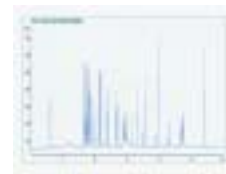


● 精製

ステップ3 ■ 高度分析機器による測定



● ガスクロマトグラフ



● コンピュータ処理



● 液体クロマトグラフ

ステップ4 ■ 確認検査・成績書の送付

確認検査

成績書の送付

指導等



ワンポイント ● 食品安全検査センターを見学するには・・・

食品安全検査センターでは随時、団体での見学者を受け入れています。

【お問い合わせ先】 TEL：027-234-5256

用語解説

- サンプルング…… 検査する食品を抜き取ることをいいます。
- 食品表示ワッチャー…… 日常生活の中で食品表示を常時監視することを通して、地域からの情報を提供していただく消費者の方です。